



発行：高野口小学校学校運営協議会（高野口小学校内）42-2061

近畿地方もようやく梅雨入りをしました。じめじめとした雨の日が続いていますが、学校ではプールも始まり子どもたちは毎日元気に明るく学校生活を送っています。7月には、七夕集会やサマーフェスティバルなど子供たちの主体性が発揮できる楽しい行事がたくさん待っています。

今月のコミュニティだよりは6月に行われた学校運営協議会の取組について会長さんがまとめてくださいましたので報告させていただきます。

激しく変化する社会状況下、かつての「教育は学校で」の概念を払拭し、子どもたちの学びを周りが支援する態勢作りが進められています。その核となって学校と児童生徒・保護者、地域住民との連携促進の役割を担うのが学校運営協議会です。

私たち10名、今月2回の会合を持ち、これからの活動について協議しました。

第1回学校運営協議会の冒頭、学校長より、『未来を創る子どもの育成』を目標に教職員一体となった学校教育を進めたい、とのお話がありました。学校教育目標は、子どもたちの実態に保護者アンケート・前年度学校運営協議会の評価などを加味したものであり、具体策とともに適切でありました。

さらに、これまで以上の積極的・主体的な活動を学校運営協議会に期待する、との学校長の思い、及び児童会役員に代表される子どもたちの声を受け、本年度、教職員も含めた3部会による「子どもと地域をつなぐ体験活動」を実施します。



## 1 イベント部会

- (1) 地域行事への参加…盆踊り・歩行者天国・公民会主催文化祭での交流
- (2) PTA 行事への参加…保健体育部事業を通して
- (3) サマーフェスティバルでの交流…大人ブースの設営

## 2 地域・社会貢献(ボランティア)部会

「子どもたちをもっと校外へ！」をスローガンに、地域学習の成果を積極的にPRし、街の活性化につなげる。(1例:2年生時の「お店」学習を高学年がポスター化)

## 3 自然・環境部会

四季折々の豊かな自然を体感する。(春…ホテル観賞 夏…星の観察・木工体験 秋…キャンプ体験 冬…星の観察 1年間通して…ピクトブック作り・バードウォッチング など)

先生方と一緒に取組を進めるのは、本年度が初めてです。近年若い先生が増えましたが、みなさん志を持って教師になられたとのこと。その言葉通り、子どもたちを中心に据えた熱のこもった意見交換の場となりました。今後の展開が楽しみです。